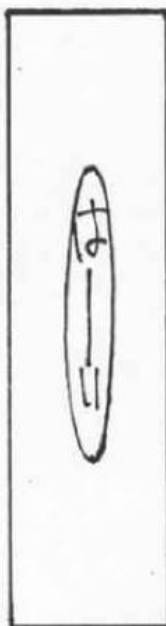
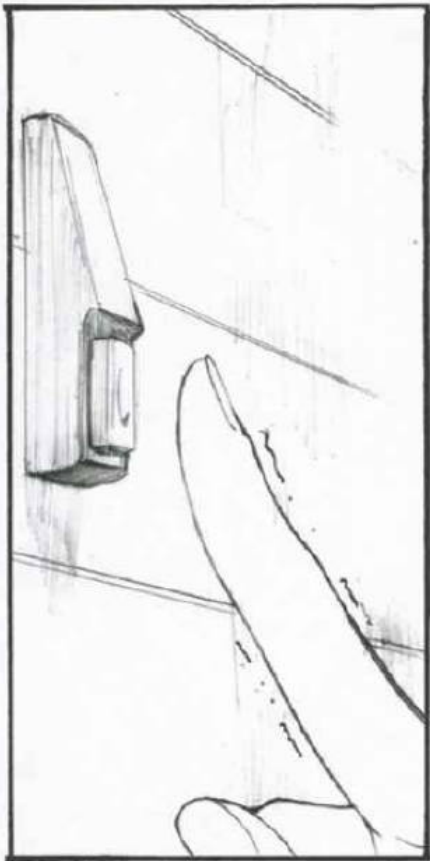


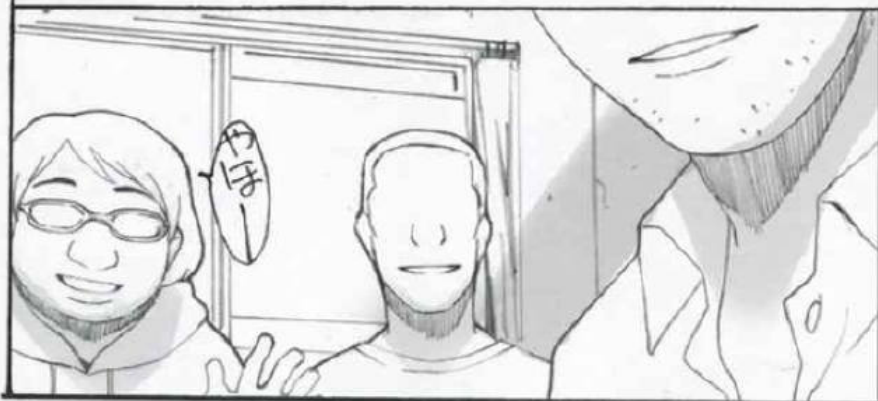


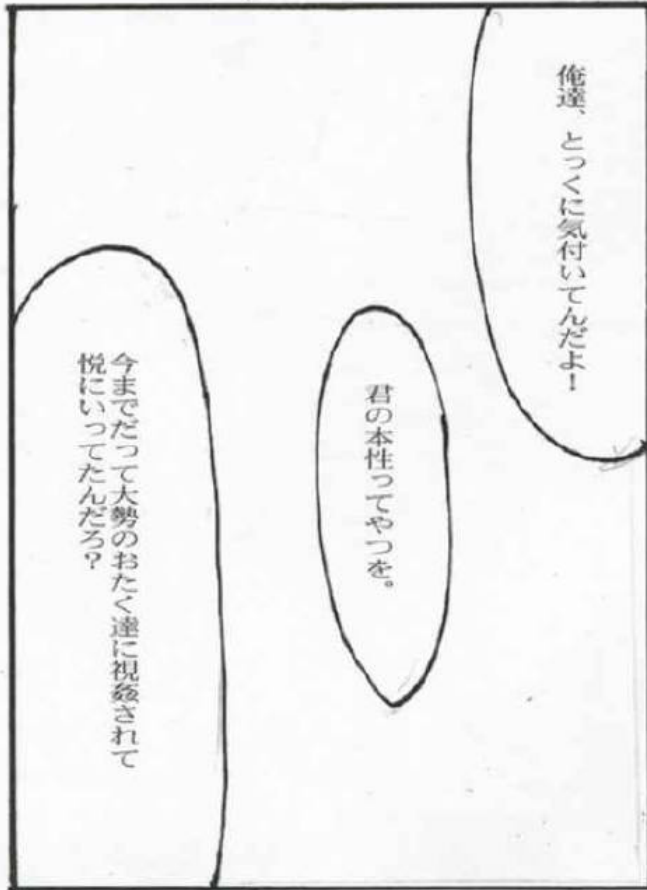
大野式

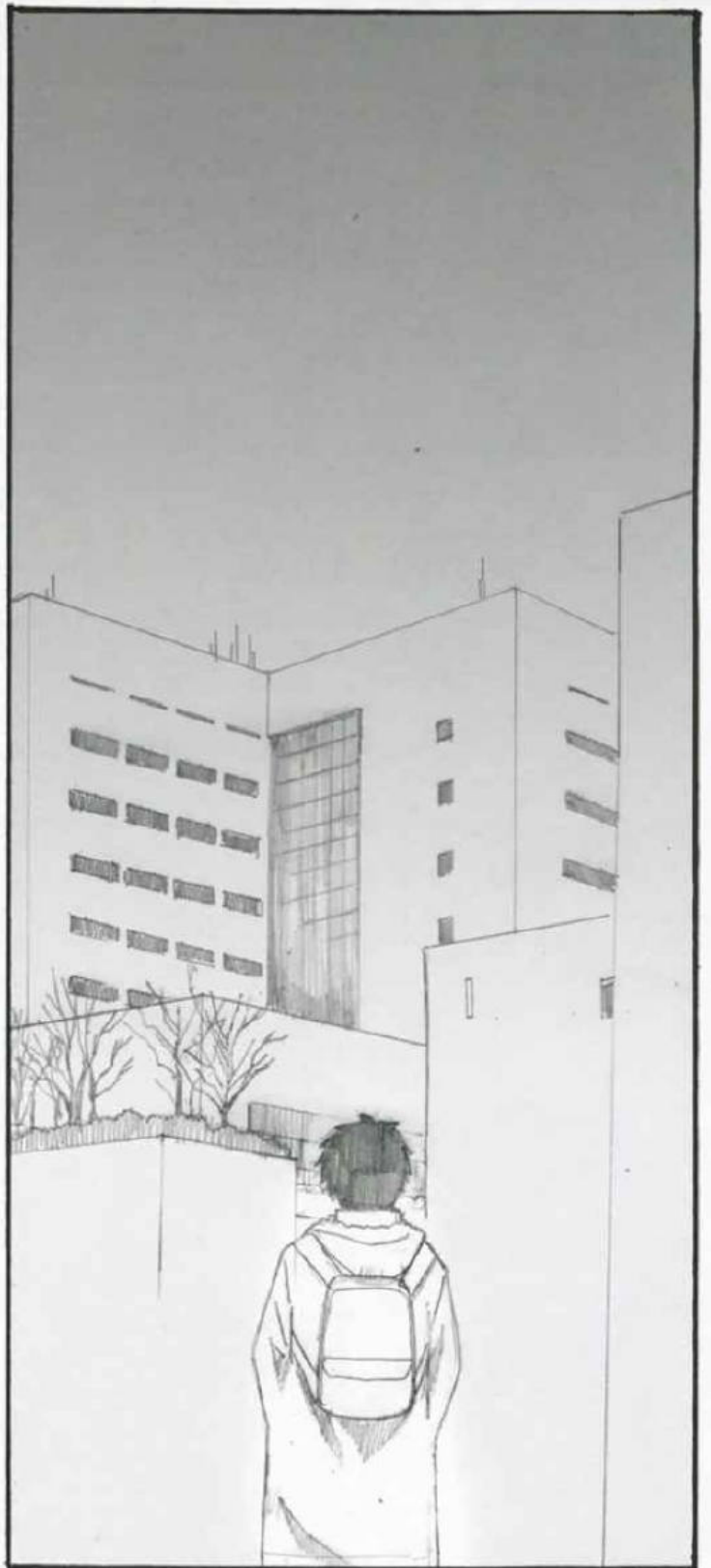
#3

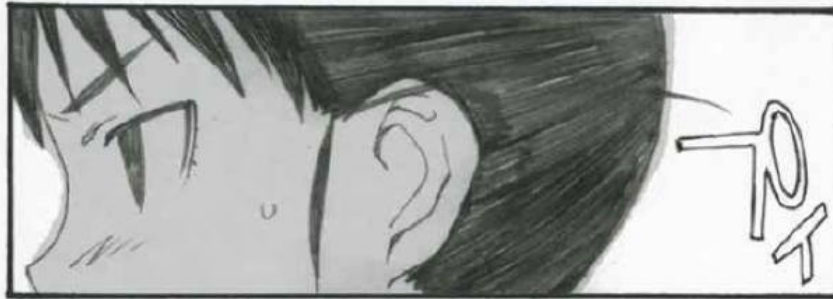
Kansai Orange
2006.
summer

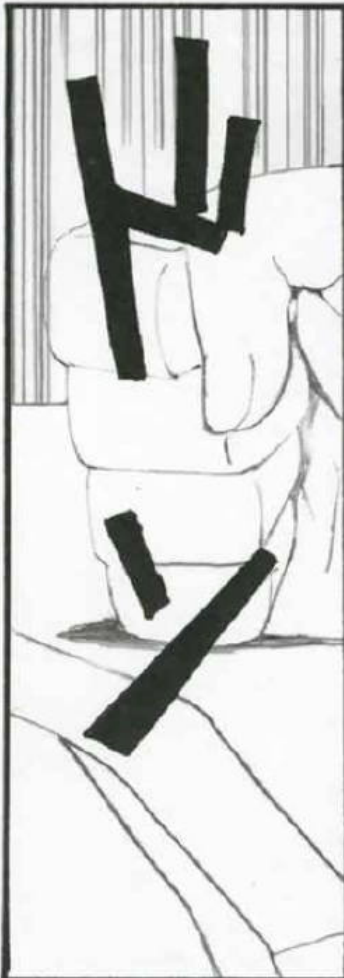
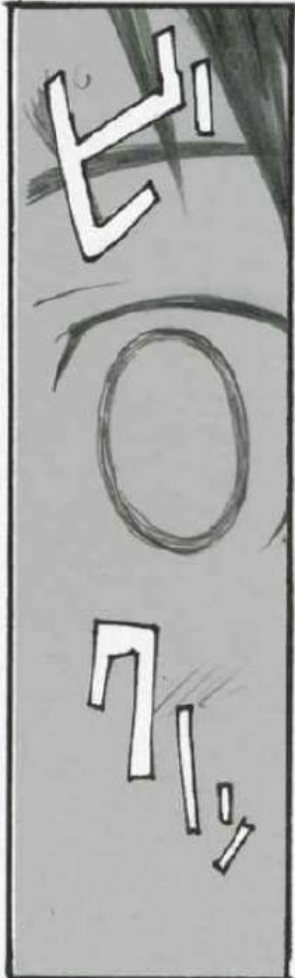






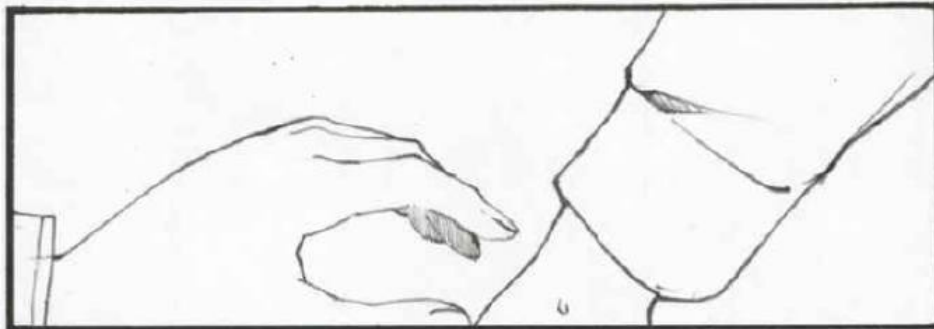


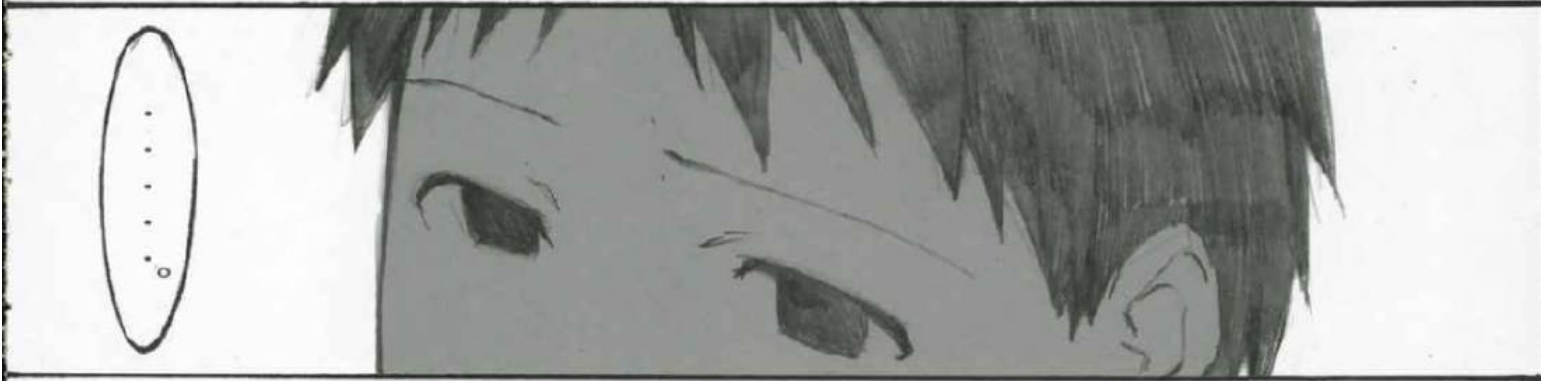


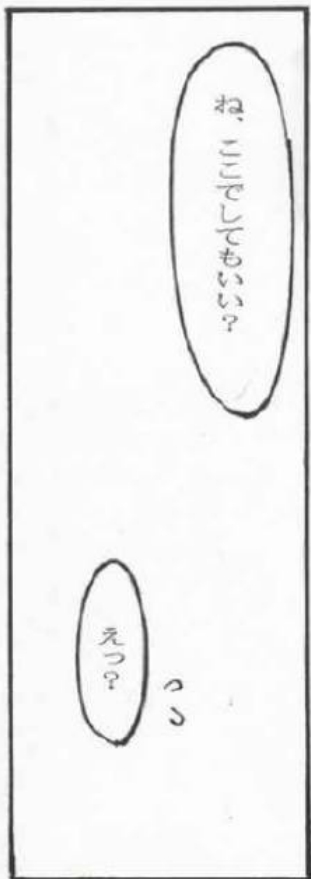












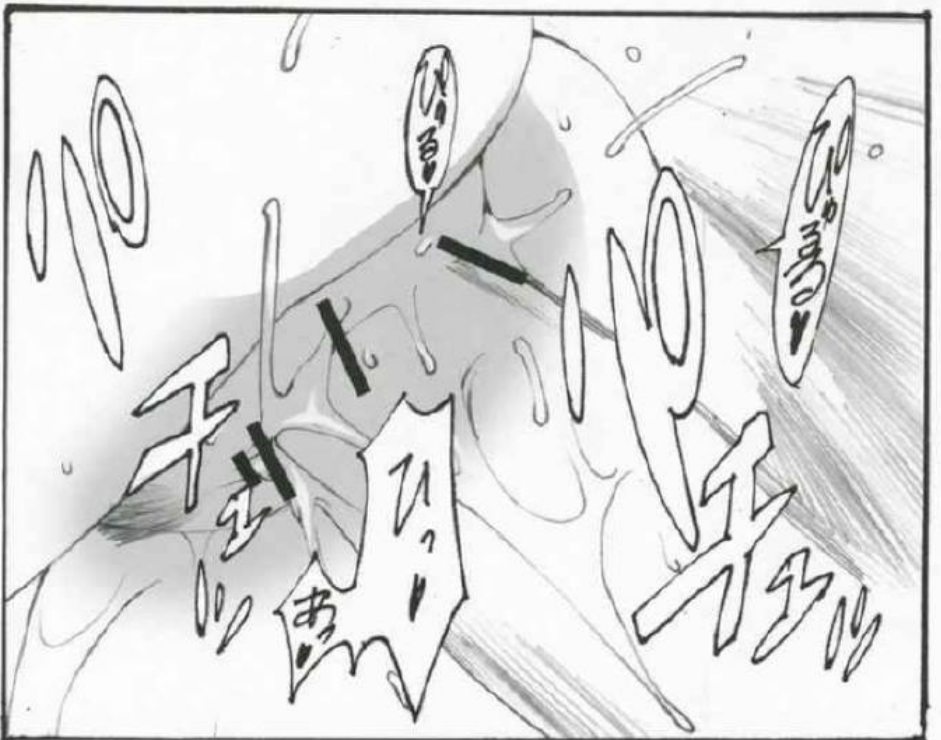


ここまできて
なにいつてんですかっ！

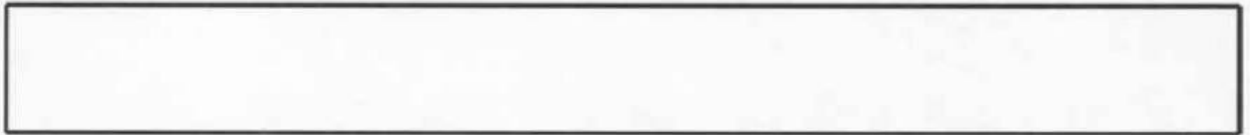


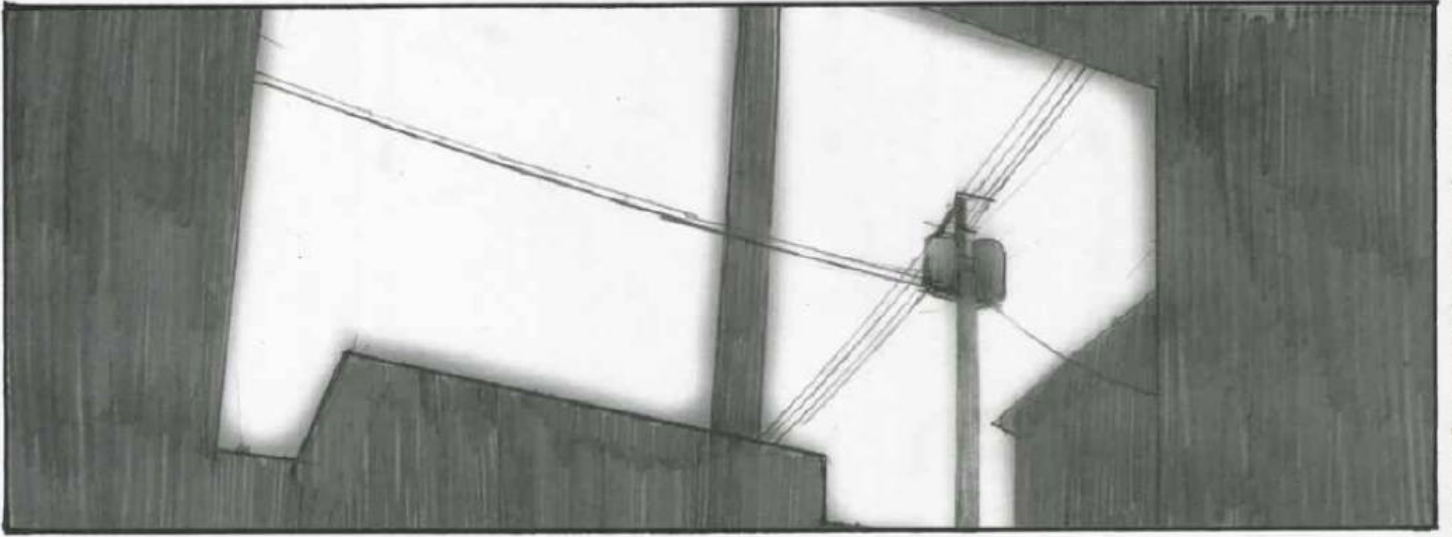
ど、どうですか？
大野先輩よりエッチですか？

それに私、
大野先輩には負けませんからッ！











んんんんんん。

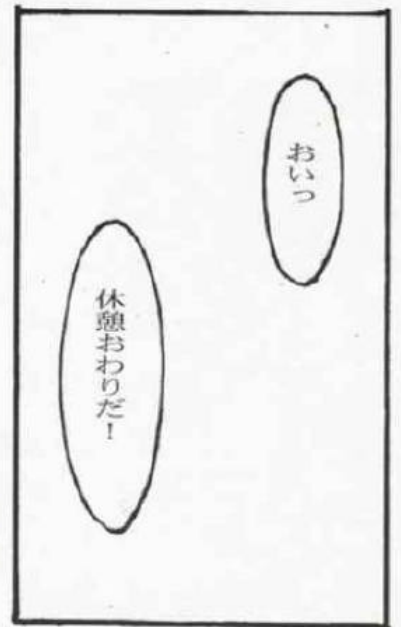


起きろ！

痛ッ

ガッ

わあッ



おいっ

休憩おわりだ！



はーッ

起きろ。

はー



ほら、朝ゴハンだよ！

んむ…



はっ

ぶあ…

はっ

はっ

はっ



どうしてこんなことになったんだろう？



えっ？

ほっほっほっ

ほっほっほっ



えっ？

はい、
このおまじないさー♡



喜んでる？

知らないひとたちに
動物みたいに突っ込まれて
喜んでるなんて...



おまえ、

俺達に犯されて、
ほんとはうれしがってんじゃないの？



おまげ...

ひが...



おらっ
休んでんじやねえよ!

おまげ...



お前らは平気で人前で恥ずかしい格好
して喜んでる変態どもだ。

かっつけて
ごたくならべたつて、
しよせんは男の慰みものなんだよ!

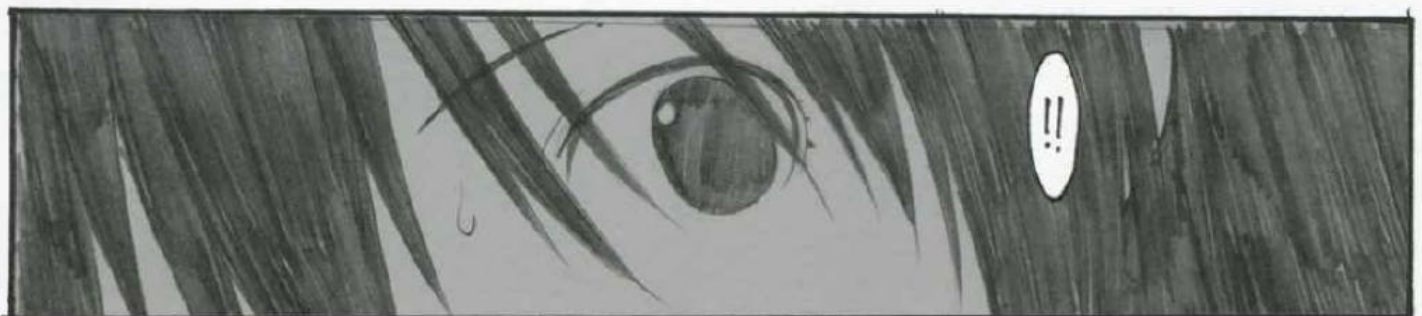


ねえ。

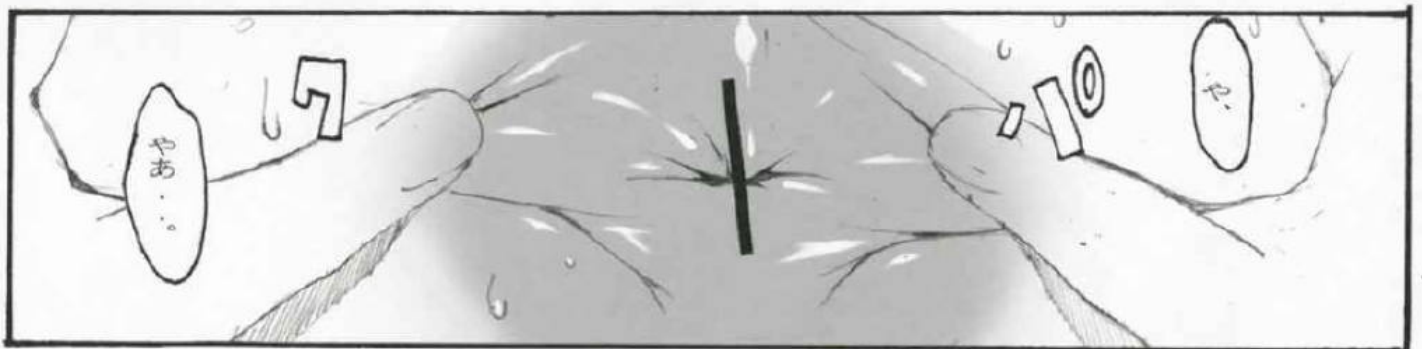
話はイイから
そろそろ試してみたいかな？



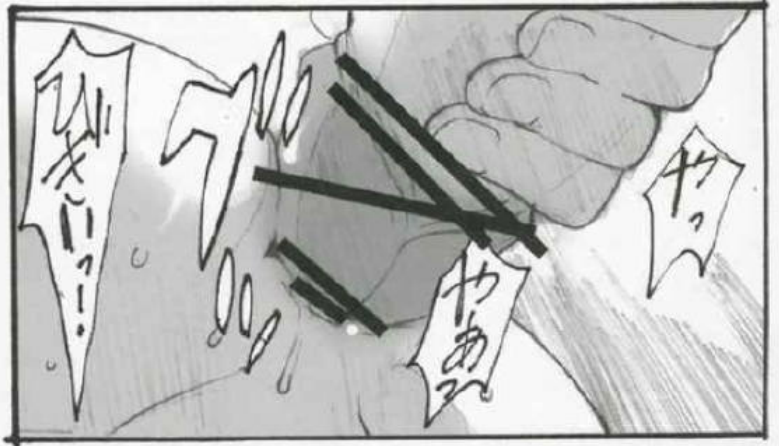
お前、ほんと
アナル好きなの。
ま、いっせいで。



!!



やあ...





どうだった？
尻掘られた感想は？



はあ

はあ

はあ



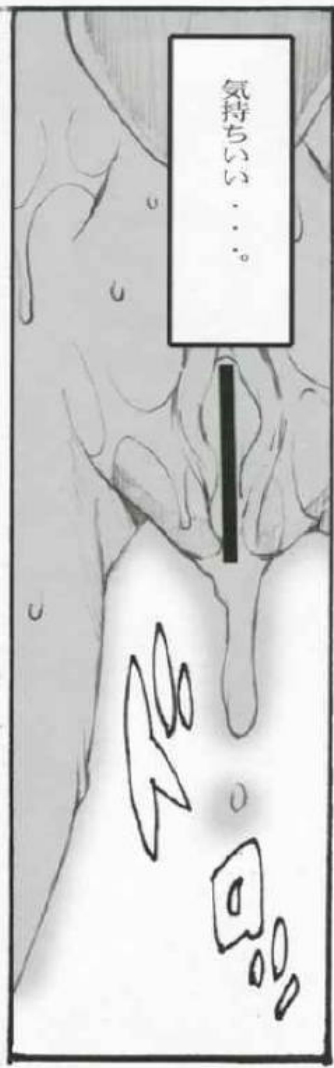
アッ



人前に自分を曝け出す喜び

田中さんとのセックスじゃ
得られなかった快樂。

身体の隅々まで
食られる感覚……

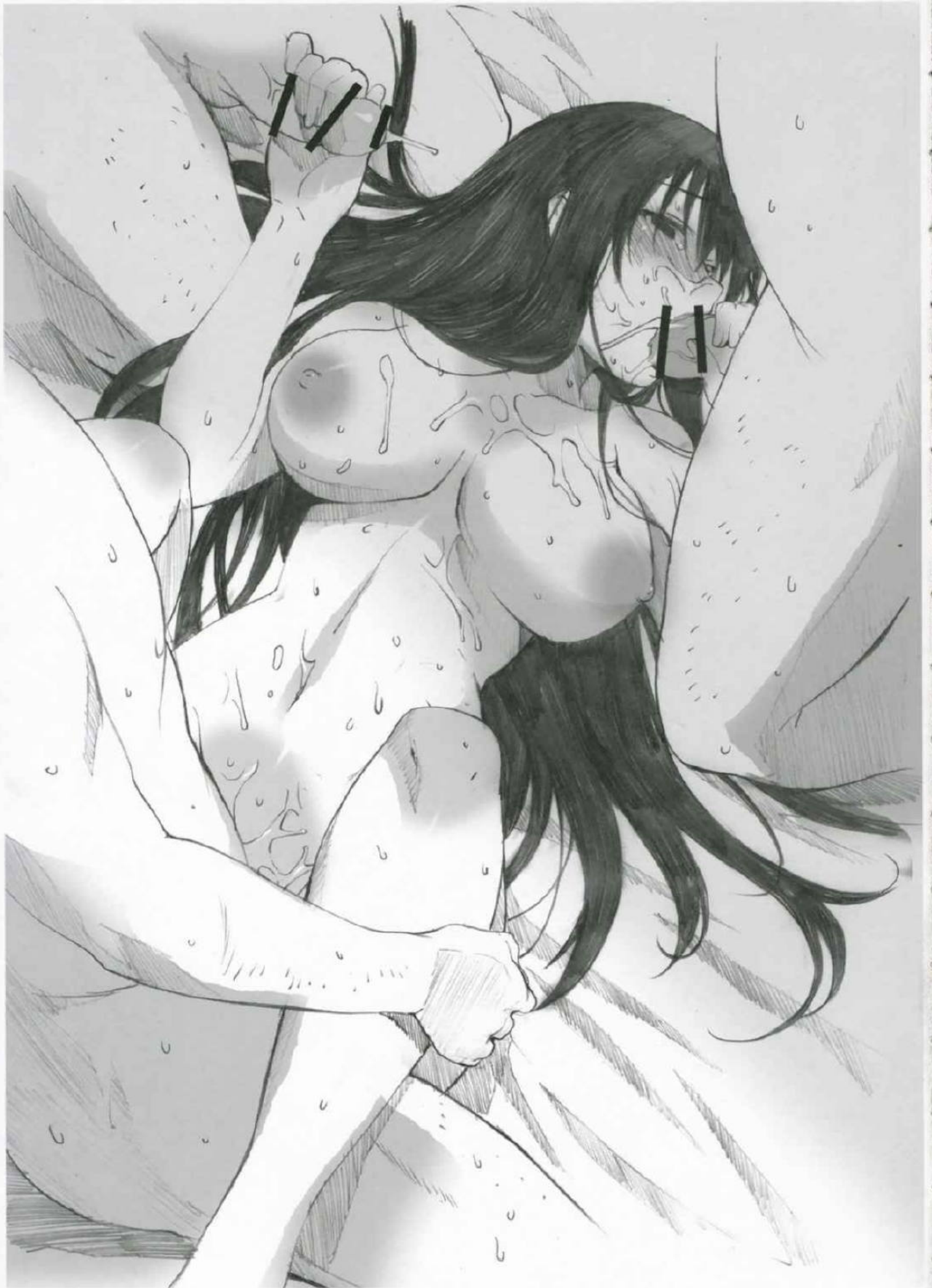


気持ちいい……



戻れない……

きう



大野式

あとがき

皆さんこんにちは。荒井です。
まずはこの本を手にとって頂いてありがとうございます。
今回で3冊目の大野式ですが、いかがでしたでしょうか？
自分としてもはじめての続きもので、かなり手探りで作業
してる感じです。
原作の方は残念ながら終わってしまいましたね。後半
の笹×荻展開に荒井も一喜一憂の日々でした。
そんなわけで今回は殆どオギーがメインになって
しまって、大野式というより荻上式になってしまいました。
もちろん今回の続きのお話しも準備してますが、
ページ数が膨らんでしまいそうなので冬コミに
間に合うかどうかはちょっとわかりません。
荻上オンリーでも一冊出したいのですが、他にも描きたい
作品があったりして、どれから手をつけようか...、といった
ところです。
最近仕事は忙しくて同人誌描く時間どんどん減って
きているのですが、なんとかがんばってコツコツやって
いきたいと思います。
それではこのへんで...。
またお会いしましょう。

2006.7.15. 荒井 啓

大野式 # 3

2006.8.13 発行

著者／発行者 荒井 啓
e-mail occhan@mocha.ocn.ne.jp

印刷 PICO

本書の無断転用、無断転載を禁止いたします。

この本は18歳未満の方は購入できません。
